



令和2年度(2020)伝統的建造物群保存地区台帳

道府県	茨城県	記入日: R 2. 4.30
市町村	桜川市	
地区名	桜川市真壁	
重伝建選定年月日	H22. 6.29	
拡大選定年月日		
種別	在郷町	
面積(ha)	17.6	
選定基準	(二)	

		1	2	3	4	5	
基本事項	条例	名称	桜川市伝統的建造物群保存地区保存条例				
		公布日	H19. 6.20				
		最新交付日					
	地区決定	決定告示日	H21. 9.28				
		最新変更告示日					
	保存計画	策定告示日	H21. 9.28				
最新改訂日		H24. 3.24					
物件数	概要	桜川市真壁町は戦国時代の真壁城(国指定史跡)に付属した集落に起源を持つ。江戸時代に入ると、笠間藩の陣屋が置かれ、周辺地域の物産が集散する在郷町として発展してきた。保存地区内には、400年以上前の町割がよく残る。建造物は真壁造りの木造店舗が多数を占め、見世蔵、塗屋、木造住宅、土蔵、石蔵、洋風建築といったバラエティに富んだ良質な建物があることが特徴。					
		伝統的建造物(建築物)	111	主屋等64、付属屋6、土蔵23、石蔵4、寺社1、長屋門1、薬医門等12			
		伝統的建造物(工作物)	58	棟門1、塀8、煙突1、軌道1、石仏・石塔46、道路元標1			
		環境物件	5	樹木5			
関連指定等	関連条例	名称					
		公布日					
	地区内文化財数		国宝・重文	史跡	名勝	天然記念物	
		国指定					
		県指定	0	0	0	0	
市指定		0	0	0	0		
国登録	44						
施設・団体・地区行事など	地区内公開施設	名称	旧真壁郵便局	旧高久家住宅			
		文化財種別	国登録有形文化財	国登録有形文化財			
		公開状況	通年公開	通年公開			
	住民保存会	有無	無し				
	保存会・まちづくり団体	名称					
		結成年					
		構成員					
	保存会以外で支援している民間組織(1)	名称	ディスクーパーまかべ				
		主な活動	歴史的建造物や町並みの保存、活用				
	保存会以外で支援している民間組織(2)	名称	真壁街並み案内ボランティア				
主な活動		登録文化財を中心とする歴史的町並みの案内					
伝建修理・修景・防災などの助成措置	助成措置 修理－主屋	補助率	8/10				
		上限(万円)	800				
	助成措置 修理－蔵	補助率	8/10				
		上限(万円)	800				
	助成措置 修理－工作物	補助率	8/10				
		上限(万円)	200				
	助成措置 修景－主屋	補助率	7/10				
上限(万円)		400					
助成措置 修景－蔵	補助率	7/10					
	上限(万円)	400					
助成措置 修景－工作物	補助率	7/10					
	上限(万円)	150					

関連計画
その他

都市計画法	都計区域	都市計画区域内
	用途地域	一住、近商、商業
	防火地域	M33.4.27
保存地区関係の地区計画・法条例	法条例	屋外広告物法
	地域名	
	区分	法律
	制定日	
	法条例	茨城県屋外広告物条例
	地域名	
	区分	都道府県条例
	制定日	S49. 3.20
	法条例	
	地域名	
	区分	
	制定日	
	法条例	
	地域名	
	区分	
	制定日	
	法条例	
	地域名	
区分		
制定日		
市町村基金条例		
	制定日	
	最終改正	
不均一課税条例		桜川市重要伝統的建造物群保存地区における桜川市税条例の特例に関する条例
	制定日	H22.10.25
	最終改正	
建築基準法緩和条例		桜川市真壁伝統的建造物群保存地区における建築基準法の制限の緩和に関する条例
	制定日	H28. 3.15
	最終改正	
景観計画		策定予定
	策定日	H 4. 3.
歴まち法 計画の認定		認定された
	策定日	H21. 3.11
防災計画		策定予定
	年度	R 5
市町村全域に係る 防災計画		記載あり
	年度	H18
	上記計画での耐震 対策に関する記述	記載あり
耐震マニュアル		策定予定
一般住宅の耐震診断・耐震補強への 助成		なし
	助成の内容	
	補助率	
	上限額	
伝建地区における 耐震対策への助成	耐震診断	助成措置なし
	耐震補強	助成措置なし
	助成の内容	
文化庁補助事業以外での耐震対策への 支援	耐震診断	支援制度なし
	耐震補強	支援制度なし
	助成の内容	
耐震対策を実施する ための専門家・技術者の有無	専門家	専門家がいる
	具体的に	伝建審の委員、学識経験者
	技術者	いない
	具体的に	